

図書館

法政大学図書館は、市ヶ谷・多摩・小金井の各キャンパスにあり、和・洋の各種資料の合計で約171万冊所蔵しています。1899(明治32)年に設置され、100年以上の長きにわたり、本学の教育・研究を支えてきました。現在も法政大学図書館は、多くの学生や教員に利用されています。



市ヶ谷図書館

市ヶ谷キャンパスの80年館にあり、地下4階から地上2階までの6フロアで構成されています。2階は閲覧スペースとなっており、地下は閉架書庫となっています。また、市ヶ谷田町校舎に閲覧室、富士見坂校舎に「ラーニングcommons」を設置しています。



多摩図書館

多摩キャンパス3号館にあり、地下2階から地上4階までの6フロアで構成されています。3階には約300の閲覧席の他、グループ学習が可能な「ラーニングcommons」や「グループ学習室」および「クリエイティブルーム」を設置しています。また、個人の時間を自由に居心地良く過ごせる部屋を2025年度秋学期にリニューアルオープンする予定です。



小金井図書館

小金井キャンパス南館にあり、地下1階・1階と3階の3フロアで構成されています。1階には「ラーニングcommons」や屋外で読書ができる「サンクンガーデン」、3階にはより静かな「スタディールーム」とDVD視聴専用の「メディアライブラリー」を設置しています。

所蔵されている膨大な資料の中には、本学初代総理(総長の旧称)梅謙次郎博士の自筆原稿をはじめ、俳人の正岡子規、W.A.クレイギー、D.V.グラスといった海外の学者、本学教授であった三木清、和辻哲郎、戸坂潤など多数の個人文庫があり、学術的に高く評価されています。

デジタルアーカイブ

図書館が所蔵する貴重書、個人文庫の一部を電子化し、公開しています。

正岡子規の俳諧関係資料、梅謙次郎の民法草案、狂言研究家・古川久が所蔵していた近世文学などをオンラインでどなたでも閲覧することができます。中には

世界で3部しか現存していないといわれている稀覯本『古今小説』も収められています。

URL <https://archive.library.hosei.ac.jp/>



法政大学図書館 デジタルアーカイブ

Hosei University Library / Digital Archives

正岡子規文庫 解説と一覧

俳人、歌人の正岡子規(1867～1902)の旧蔵書

梅謙次郎文庫 解説と一覧

法政大学初代総理梅謙次郎(1860-1910)の関係文庫

古川久文庫 解説と一覧

野上記念法政大学能楽研究所で兼任所員を務めた狂言研究家古川久(1909～1994)の旧蔵書

2025 年度年間スケジュール

4月	1日	学年開始
	3日	入学式
	上旬	春学期授業開始
5月	17日	法政グローバルデー
	中旬	派遣留学生(春学期)の募集・選考
6月	下旬	春学期授業終了、春学期試験期間
7月	上旬	夏季休業開始、サマーセッション 夏季短期語学研修出発
	3日	オープンキャンパス(小金井)
	5日・10日	オープンキャンパス(多摩)
	11日・12日	オープンキャンパス(市ヶ谷)
	中旬	派遣留学生(秋学期)出発(～9月下旬)
8月	13日	9月卒業学位記交付式、秋学期入学式
	中旬	夏季休業終了、オースタムセッション 交換留学生受入れプログラム(秋学期)、秋学期授業開始
	下旬	留学説明会
9月	上旬	派遣留学生(秋学期)の募集・選考
	18日・19日	多摩祭
	31日～11月3日	自主市政祭(市ヶ谷地区)
10月	1～3日	小金井祭
11月	上旬	多摩キャンパスコンサート(予定)
	中旬	自由を生き抜く実践知大賞表彰式(予定)
	下旬	冬季休業開始
12月	上旬	冬季休業終了
	中旬	秋学期授業終了
	下旬	秋学期試験期間
1月	中旬	派遣留学生(春学期)出発、春季短期語学研修出発
2月	中旬	スプリングセッション
3月	24日	学位授与式
	31日	学年終了

※補講は、補講日および授業期間内補講日を設けています。
 ※通信教育部では春・夏・秋・冬・地方・ゴールデンウィーク・週末・メディアなどのスクーリングを実施しています。
 ※年間スケジュールは予定となりますので、変更になる場合もあります。

